

平成30年度 事務事業マネジメントシート

事務事業No.	13-	11
---------	-----	----

事業名	緑化推進経費		会計	款	項	目
			一般	8	4	3
施策	4	快適なまち	課名	建設課		
	4-2	良好な生活環境のまちをつくる	係名	都市計画係		
	4-2-1	環境衛生対策の推進				
主要施策						

① 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	町内景観	目的 (対象がどのような状態になっているか)	東員町の良好な景観を保持するとともに、防犯防災のために安全を確保する。また、花いっぱい運動事業を推進し、緑と花のあるまちづくりを行う。
事業内容	笹尾・城山地内の高圧線下や外周部の緑地除草を行う。 花いっぱい運動に参加する団体に、花苗と肥料を配布する。			

② 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	単位	目標方向	平成31年(目標)		
	1	緑地除草参画自治会数		2	1	団体		2	
2	花いっぱい運動参加ボランティア団体数		23	23	団体		24		
3									
4									
5									
		平成29年度(決算)		平成30年度(決算)		平成31年度(予算)			
全体事業費(千円) A+B				5,676	28,073	31,136			
財源内訳	直接事業費 A				5,676	26,489	28,364		
	うち一般財源				2,797	25,202	27,077		
人件費(千円) B				0	1,584	2,772			
内訳	一般職員(人・千円)				0	0.24	1584	0.42	2772
	臨時職員(人・千円)				0		0		0

③ 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善<※主管課長記入>

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	B 必要性は変わらない	有効性	目標達成度	A 達成できた
		町関与の必要性	B町が担うとともに、町民協働を進めるべき	効率性	対象者の適切性	A 対象者は適切である
					コストの削減	B 削減の余地がややある
総合評価	II 継続(事業を現状どおり継続すべき)					

(2) 事務事業の業務改善について

①H30年度の改善計画		③取組の課題	緑地帯の適正管理と花いっぱい運動の推進で、良好な景観を保持し、防犯防災対策を確立することができます。また、住民協働体制を推進することで、地域住民による管理意識の向上とコスト削減につながります。
②H30年度に実施した取り組み	笹尾・城山地内の高圧線下や外周部の緑地除草を行いました。 花いっぱい運動に参加する団体に、花苗と肥料を配布しました。	④今後の改善計画	事業対象区域内の自治会に除草業務を委託しており、今後も住民協働体制を推進し、地域住民による管理意識の向上とコスト削減を図ります。